

(昭和47年6月17日) 第三種郵便物認可 無断転載を禁じます。

第1884号

太平洋漁海況速報

発行所 社団法人漁業情報サービスセンター
東京都中央区豊海町4-5 豊海振興ビル6F
〒104-0055 電話 03(5547)6888(代) FAX 03(5547)6881
発行日 毎週水曜日

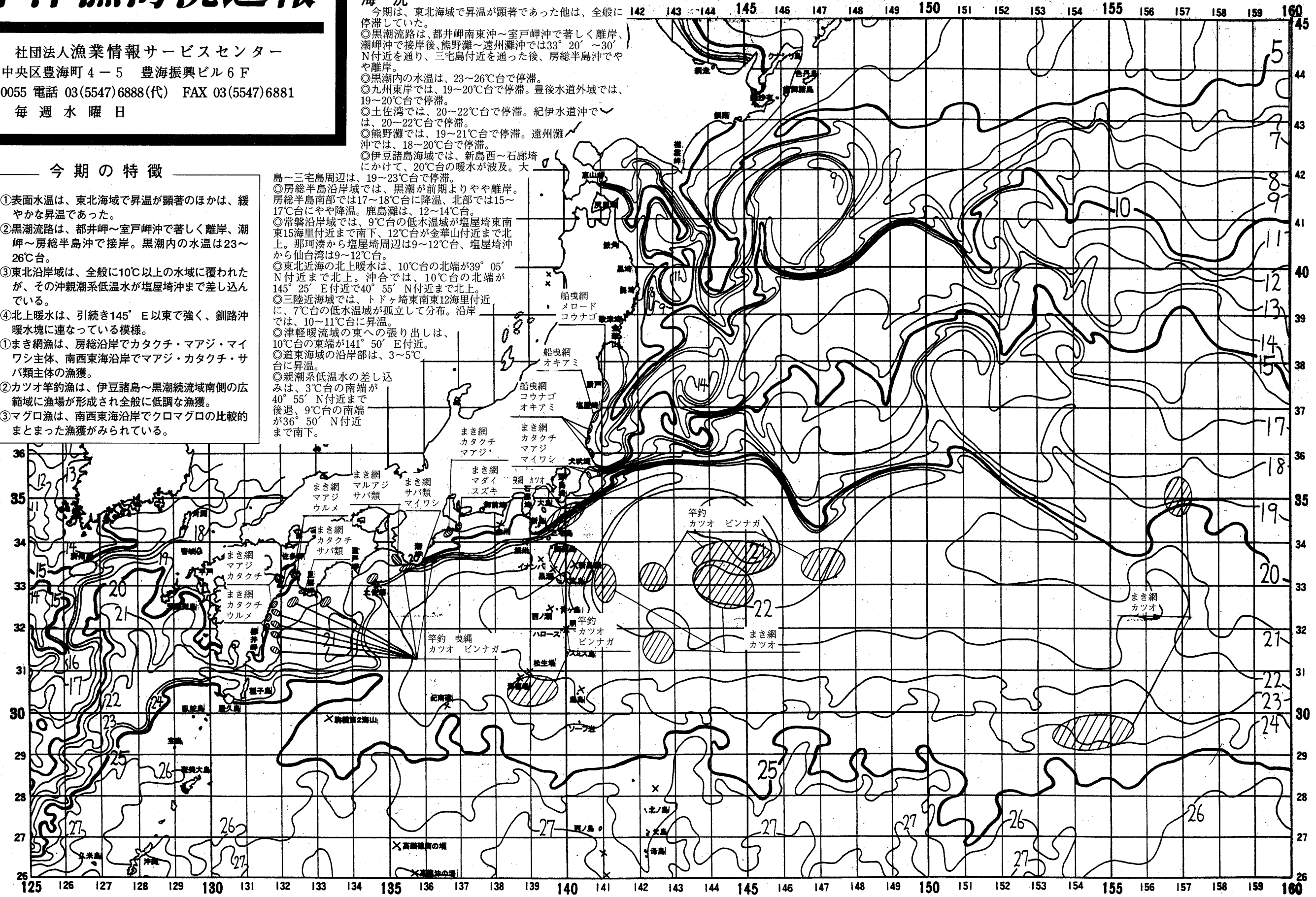
海況

今期は、東北海道で昇温が顕著であった他は、全般に停滞していた。
◎黒潮流路は、都井岬南東沖～室戸岬沖で著しく離岸、潮岬沖で接岸後、熊野灘～遠州灘沖では33°20'～30'N付近を通り、三宅島付近を通った後、房総半島沖でやや離岸。
◎黒潮内の水温は、23～26℃台で停滞。
◎九州東岸では、19～20℃台で停滞。豊後水道外域では、19～20℃台で停滞。
◎土佐湾では、20～22℃台で停滞。紀伊水道沖では、20～22℃台で停滞。
◎熊野灘では、19～21℃台で停滞。遠州灘沖では、18～20℃台で停滞。
◎伊豆諸島海域では、新島西～石廊崎にかけて、20℃台の暖水が波及。大島～三宅島周辺は、19～23℃台で停滞。

今期の特徴

- 海況…①表面水温は、東北海道で昇温が顕著のほかは、緩やかな昇温であった。
②黒潮流路は、都井岬～室戸岬沖で著しく離岸、潮岬～房総半島沖で接岸。黒潮内の水温は23～26℃台。
③東北沿岸域は、全般に10℃以上の水域に覆われたが、その沖親潮系低温水が塩屋埼沖まで差し込んでいる。
④北上暖水は、引き続き145°E以東で強く、釧路沖暖水塊に連なっている模様。
- 漁況…①まき網漁は、房総沿岸でカタクチ・マアジ・マイワシ主体、南西東海岸でマアジ・カタクチ・サバ類主体の漁獲。
②カツオ釣り漁は、伊豆諸島～黒潮流域南側の広範囲に漁場が形成され全般に低調な漁獲。
③マグロ漁は、南西東海岸でクロマグロの比較的まとまった漁獲がみられている。

◎房総半島沿岸域では、黒潮が前期よりやや離岸。房総半島南部では17～18℃台に降温、北部では15～17℃台にやや降温。鹿島灘は、12～14℃台。
◎常磐沿岸域では、9℃台の低水温域が塩屋埼南東15海里付近まで南下、12℃台が金華山付近まで北上。那珂湊から塩屋埼周辺は9～12℃台、塩屋埼沖から仙台湾は9～12℃台。
◎東北近海の北上暖水は、10℃台の北端が39°05'N付近まで北上。沖合では、10℃台の北端が145°25'E付近で40°55'N付近まで北上。
◎三陸近海域では、トドヶ埼南東12海里付近に、7℃台の低水温域が孤立して分布。沿岸では、10～11℃台に昇温。
◎津軽暖流域の東への張り出しは、10℃台の東端が141°50'E付近。
◎道東海域の沿岸部は、3～5℃台に昇温。
◎親潮系低温水の差し込みは、3℃台の南端が40°55'N付近まで後退、9℃台の南端が36°50'N付近まで南下。



漁況

1.八戸～房総のまき網(漁獲は1投網当り)

今期(5/19～25)の水揚量(水揚日数3日)は、マイワシが724ト(水揚船数37隻)と前期水揚げ920ト(水揚船数32隻)の約8割に止まった。マアジは195ト(水揚船数8隻)と前期の32ト(水揚船数4隻)の6倍の水揚げがみられた。前期水揚げ無しの子サバ類は30ト(水揚船数3隻)の水揚げがあった。カタクチイワシは2千4百ト(水揚船数54隻)で前期(7千ト:水揚船数96隻)の34%の水揚げであった。
◎19日はカタクチイワシを犬吠埼E4海里(水温11.9～13.0℃)で2網で各20ト、犬吠埼ESE7海里(106～12.7℃)でカويم～60ト、平均18ト(網数17回、内オカズ・カويم各1回)の漁獲。マアジとマイワシ半々主体に飯岡SE10海里(15.8～16.7℃)でオカズ～20ト、平均8ト(網数14回)及びマアジ30ト(1回)の漁獲。20日時化休漁。21日台風2号時化休漁。22日荒天休漁。23日定休。24日はカタクチイワシを飯岡ESE13海里(水温12.4～17.6℃)で10～80ト、平均53ト(網数3回)、その飯岡SE15海里(12.4～18.5℃)で最高100ト、平均61ト(網数7回)。蓮沼ESE17～20海里(17.3～18.9℃)でマイワシ(中羽)オカズ～10ト、平均5ト(網数5回、オカズ1回)、マイワシとカタクチ5ト・15ト(網数2回)、マイワシとマアジ最高30ト、平均13ト(網数10回)、マアジとカタクチイワシをオカズ・20ト(網数2回)、マサバ(ジャミ)混じりマイワシをカويم～15ト平均5ト(網数5回、オカズ・カويم各1回)の漁獲。25日はカタクチイワシを犬吠埼ESE8海里(水温13.1～16.0℃)で最高100ト、平均69ト(網数5回)、飯岡ESE15海里(17.7～18.4℃)で10～30ト、平均23ト(網数3回)、蓮沼ESE6海里(13.5～14.2℃)でオカズ～35ト、平均13ト(網数6回)、オカズ1回、カويم1回)の漁獲。アジ混じりマイワシを飯岡SE12海里(17.8～18.6℃)で全船5ト(網数5回)の漁獲。
魚体:19日のマイワシは15cmモード。20日長崎沖で2号旋網が漁獲(27ト)したカタクチイワシ(中ゴボウ)は11cmモード。24日のマイワシ(中羽)16cmモード、マサバ25cmモード、マアジ16cmモード、カタクチ12cmモード。25日のマイワシは15cmモード、マサバは26cmモード(千葉水産研究センター)。

2.サバたもすくい・樺受網(漁獲は1夜1隻当り)

19日は三本根海域(水温19.6℃)で千葉県船2隻がゴマサバ(ピン・小主体に中混じり)を38ト。三宅海域(19.4～20.6℃)で静岡県船4隻がゴマサバ(ピン・小)を155ト。三宅海域(19.6～19.8℃)で神奈川県船4隻がゴマサバ(小・ピン)を68トの漁獲。20・21・22日荒天休漁。23日は三本根海域(水温22.8℃)で千葉県船2隻がゴマサバ(ピン・小主体に中混じり)を11ト・12トの漁獲。24日は三本根海域(23.4℃)で千葉県船2隻がゴマサバ(ピン・小主体)を32ト。三宅海域(22.2～23.8℃)で静岡県船4隻がゴマサバ(ピン・小)を99ト、三宅海域(23.0℃)で神奈川県船3隻がゴマサバ(ピン・小)を37トの漁獲。25日操業なし。

3.南西・東海のまき網(漁獲は1日1続当り)

◎三重県(5/14～20)のあぐり網は、奈屋浦で延18統がマアジ平均4.7ト主体に、サバ類・カタクチ他の漁獲。錦では延4統がカタクチ・マアジ各平均0.6ト主体にマルアジ他の漁獲。安乗では延6統がマアジ平均1.7ト主体にスズキ他の漁獲。◎和歌山県(5/14～20)では、紀伊水道沖で延5隻がマルアジ平均0.7ト主体にサバ類他の漁獲。串本周辺では、1隻がサバ類合計11.9ト主体にマイワシ・カタクチ他の漁獲。◎高知県(5/18～24)の宿毛湾では、延6統がカタクチ平均1.6ト主体にサバ類平均1.5ト・キビナゴ他の漁獲。◎愛媛県(5/9～15)では、豊後水道中部の中・小型船は、延108統がマアジ(ペンゴ含む)平均0.6ト主体にマルアジ・カタクチ主体の漁獲。同南部の大・中型船は、延51統がウルメ平均1.9ト主体にサバ類・カタクチ他の漁獲。◎大分県(5/14～20)では、鶴見で延34統がマアジ平均0.8ト主体にウルメ他の漁獲。宮野浦では、延2統がカタクチ平均0.1ト主体の漁獲。蒲江では、延4統がカタクチ平均0.3ト主体の漁獲。◎宮崎県(5/13～19)では、中型船延32統が門川・宮崎・延岡沖でカタクチ平均12.0ト主体にウルメ他の漁獲。小型船は延26統が島浦周辺でカタクチ平均1.5ト主体にウルメ他の漁獲。魚体は、カタクチが12～13cm主体に8～10cm、ウルメが7～8cm。

4.スルメイカ釣等(漁獲は1晩1隻当り:木箱は発泡スチロール換算)

◎徳島県(5/6～12) 海部沿岸の大型定置(8漁協聞き取り)で合計2.2ト入網(徳島水技センター)。◎和歌山県(5/14～20) 熊野灘の定置(太地、宇久井)でそれぞれ0.5ト、1.8トの入網があった。◎三重県(5/13～19) 錦の大型定置で合計0.3ト、あぐり網で0.2ト、九鬼定置は主体で合計1.9ト、片田の大敷も主体で約3トの入網であった。奈屋浦まき網でも合計0.1ト程度の漁獲。◎岩手県(5/11～20) 岩手県水技センターの集計によると、県内収容6港のスルメイカの定置への入網は、881kg、累計は2,469kg。累計の前年比約35倍。
◎調査情報:岩手県水技センターの調査によると、24日の汐折漁場定置(39°18'N・141°59'E)に入網したスルメイカの外套長は、8cm台が10%、9cm台49%、10cm台27%、11cm台9%、12cm以上が5%となっている。同漁場25日の入網では、8cm台7%、9cm台33%、10cm台36%、11cm22%、12cm以上3%となっている。9～10cmの魚体が主体。

5.近海カツオ竿釣・曳縄・まき網(漁獲は1日1隻当り)

◎竿釣漁:①伊豆諸島海域30°40'～33°40'N・136°40'～140°50'E水温22～24℃台で最高16ト・平均4.2ト、ピンナガ最高32ト・平均14.7トの漁獲。魚体は極小・中。群れは鳥付・トロミ。◎その南沖23°30'～25°50'N・138°30'～141°20'E水温25℃台で平均3.6トと低調な漁獲。◎伊豆諸島東沖32°50'～33°50'N・142°10'～147°20'E水温20～23℃台でカツオ最高14ト・平均6.6ト、ピンナガ最高11ト・平均5.2トの漁獲。魚体は極小・中・大。群れは鳥付・トロミ。◎宮崎県(5/13～19)では、うみさち2・3号・中層魚礁で1航海平均230kg漁獲。魚体は1.5～2.5kg。ピンナガ・シイラ混じりの漁獲様。◎愛媛県(5/9～15)では、豊後水道外域で1航海平均1.8トの漁獲。キハダ・ココワ混じり。◎高知県(5/18～24)では、甲浦・宇佐・佐賀で1航海平均1.0～2.9トの漁獲。◎徳島県(5/13～19)では、海部沖合で1航海平均53kgの漁獲。◎三重県(4/23～5/6)では、引本で1航海2.5トの漁獲。キハダ混じりの漁獲様。◎曳縄漁:①宮崎県(5/13～19)では、うみさち2・4号・油津沖・中層魚礁で1航海平均7～56kgの漁獲。ピンナガ・キハダ・シイラ主体の漁獲様。◎高知県(5/18～24)では、甲浦・加領郷・宇佐・佐賀・土佐清水で1航海25～92kgの漁獲。◎和歌山県(4/23～5/6)では、紀伊水道外域～串本沖で1航海平均32～55kg漁獲。◎千葉県(5月上旬)では、勝浦南西沖30～78海里 水温19～22℃台でカツオ50～400kgの漁獲。魚体は小・小小主体で大・中混じり。
◎まき網漁(5/18～24):①八丈島東31°30'～33°40'N・142°00'～145°00'E水温20～21℃台で、カツオ主体にピンナガ混じりで最高45ト・平均12トの漁獲。◎さらに東29°20'～35°10'N・147°10'～157°00'E付近 水温21～24℃台で、カツオ主体にピンナガ・キハダ・メバチ混じりで平均25トの漁獲。

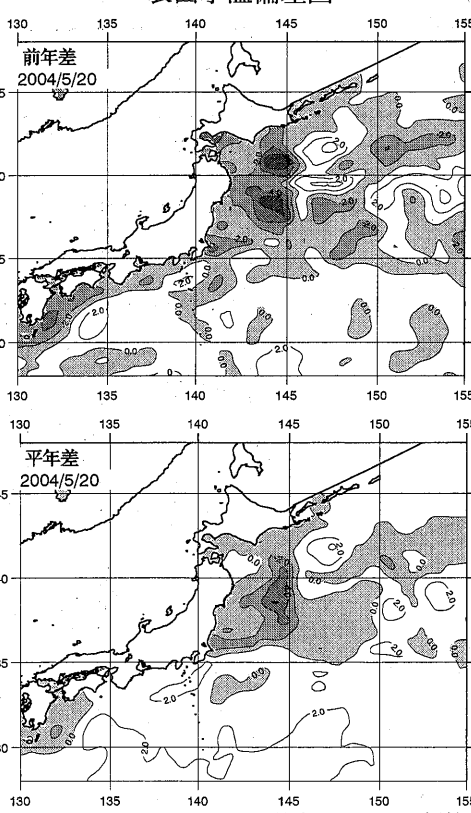
6.近海マグロ延縄

◎気仙沼入港漁船聞き取り(5月上旬～中旬:漁獲は有漁1操業当り):①はるか東沖32°20'～34°20'N・179°00'～166°30'W水温15～17℃台でメカジキ最高6本・平均3本漁獲。◎南西東海沿岸(漁獲は期間中の合計):①千葉県(5月上旬)では延14隻が銚子にクロマグロ7.2ト、キハダ1.0ト、メバチ18.0ト、ピンナガ21.3ト、メカジキ2.7ト、マカジキ2.8ト水揚げ。◎和歌山県(5/7～13)では延31隻が勝浦にクロマグロ36.7ト(267本)、キハダ12.5ト、メバチ1.0ト、ピンナガ14.9ト水揚げ。◎宮崎県(5/13～19)では延37隻が種子島E～久米島・駒橋海山周辺海域でシイラ20.6ト、キハダ18.0ト、マグロ14.6ト他の漁獲。魚体は、シイラ10～15kg。

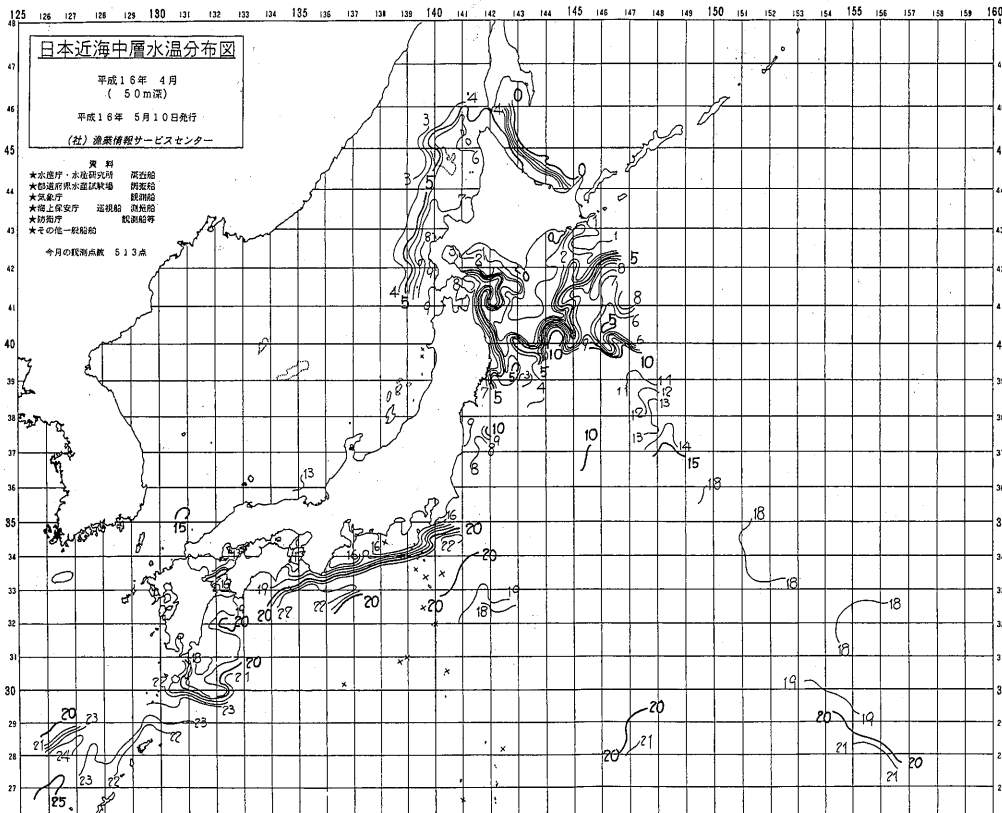
7.近海クロマグロ情報

◎延縄:①千葉県(5月上旬)では延14隻が銚子にクロマグロ7.2ト水揚げ。◎和歌山県(5/7～13)では延31隻が勝浦にクロマグロ36.7ト(267本)水揚げ。◎宮崎県(5/13～19)では延37隻が種子島E～久米島・駒橋海山周辺海域でマグロ14.6トの漁獲。◎釣り:愛媛県(5/9～15)では、豊後水道外域で延24隻がココワ0.3トの漁獲。

表面水温偏差図



日本近海中層水温分布図



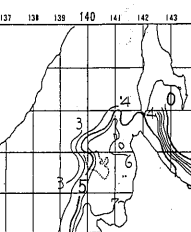
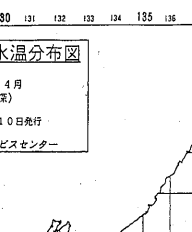
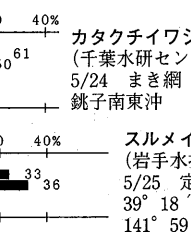
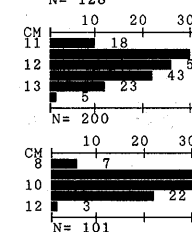
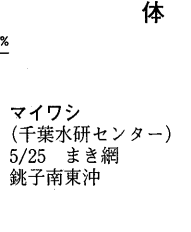
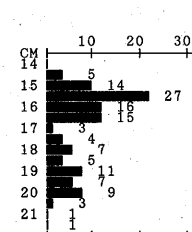
◎定置網:岩手県(5月上旬)では、主要6港にクロマグロ合計273kg入網。

8.ブリ定置網等情報(各県水試速報による。漁獲は期間中計)

◎三重県(5/14～20)の定置網:片田でブリ2尾(魚体6kg級)、ワラサ1尾(同4kg級)、九鬼でワラサ10尾(同4kg級)の入網。◎和歌山県(5/14～20)の定置網:宇久井でブリ1尾(同9kg級)、ワラサ1尾(同5kg級)の入網。◎高知県(5/18～24)の定置網:芸東でブリ30尾(同6kg級)、メジロ68尾(同5kg級)、幡多でブリ274尾(同6kg級)の入網。◎愛媛県(5/9～15):豊後水道北部の一本釣にてハマチ3.2トの漁獲。◎宮崎県(5/13～19):北部で4尾(同2～6kg級)、南部で94尾(同5～8kg級主体、10kg級)の入網。

9.シラス情報(各県水試速報による。漁獲は期間中計)

◎茨城県(5/13～19)の船曳網では、延5隻が101kgの漁獲。◎愛知県(5/14～20)の船曳網では、延235隻が55.3トの漁獲。◎和歌山県(5/14～20)の船曳網では、紀伊水道で延58隻が10.9トの漁獲。◎徳島県(5/13～19)のバッチ網では、紀伊水道で延2隻が60トの漁獲。◎高知県(5/18～24)のバッチ網では、土佐湾にて延22隻が2.7トの漁獲。◎宮崎県(5/13～19)のバッチ網では、延岡・土々呂沖で延14隻が13.5トの漁獲。魚種はカタクチ主体、魚



体は3～3.5cm。

10.オキアミ・イカナゴ船曳網・抄い網情報

◎オキアミ漁:①福島県(4/30～5/13)の船曳網は、延18隻が合計47.7ト、平均2.6トの漁獲。漁場は小名浜沿岸に形成。◎茨城県(5/13～19)の船曳網は、延99隻が合計345.3ト、平均3.5トの漁獲。漁場は大津・大洗・鹿島沿岸に形成。◎コウナゴ漁:①福島県(4/30～5/13)では、延271隻がコウナゴを合計5.2ト、メロドを合計1,059.2トの漁獲。漁場は相馬原釜～久之浜沿岸に形成。◎茨城県(5/13～19)では、延67隻がコウナゴを合計32.2トの漁獲。漁場は菊田～川尻・大洗・鹿島沿岸に形成。◎イカナゴ漁:①愛知県(5/14～20)では、船曳網にて延79隻が合計388.2トの漁獲。◎三重県(5/14～20)では、伊勢湾で2日合計72.8トの漁獲。

主要産地市場における平成16年4月の水揚数量(対前年比)

Table showing water yield quantities for Maifushi (マイワシ) in major production areas for April 2004, compared to the same period in 2003. Columns include market name, quantity, average price, and percentage change.

Table showing water yield quantities for Saba (さば類) in major production areas for April 2004, compared to the same period in 2003. Columns include market name, quantity, average price, and percentage change.

Table showing water yield quantities for Maaji (マアジ) in major production areas for April 2004, compared to the same period in 2003. Columns include market name, quantity, average price, and percentage change.